

# 市議会

だより  
2020. 8. 1 NO. 65



## 新型コロナウイルス感染症対策要望書提出

成立した主な予算内容 (予算額)

飲食業者等激励給付金

(1億円)

水道料金減額事業 (事業者支援)

(3,000万円)

子育て応援商品券事業

(2,840万円)

感染予防及び拡大防止のための必要物資対策

(1,000万円)

## 議会改革度ランキング四国トップ!!

早稲田大学マニフェスト研究所による議会改革度調査 2019 ランキングが公表され、全国 1,788 議会に対する調査の結果、全国ランキングで本議会が四国トップとなる 55 位となりました。



議会改革調査特別委員会

令和 2 年第 2 回定例会は、去る 6 月 9 日から 6 月 26 日までの 18 日間の会期で開かれました。

今定例会には、市長提出議案 24 件、意見書 1 件が上程されました。

※ 36 ページから 27 ページまでが議会だよりとなっています

主な内容

- ① 議会活動について ……P35 ~ P34
- ② 一般質問 ……P33 ~ P30
- ③ 議決結果一覧 ……P29
- ④ 委員会の審査概要 ……P28 ~ P27

— 思い伝えるお手伝い。 —

株式会社ヨシバ

〒796-0431 香川町 2582 TEL. 0896-25-2426 FAX 0896-25-2570

ひとつひとつの思いをかたちにする

新築・リフォーム・不動産

日新ハウジング

☎ 24-1010

水田法律事務所

愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔

まずはお気軽にお電話を

☎ (0896) 22-4003

四国中央市川之江町 1856-35

三木ビル 3 階

交通事故・相続  
不動産の問題・離婚  
債務整理  
その他民事一般



# 四国トップ！！

## 2019年度議会改革度ランキング

この調査は、情報共有・住民参画・機能強化の3つの観点から制度や実績について評価、順位付けされたものです。

市民にわかりやすい・開かれた・信頼される議会を目指し2018年度に議会基本条例を制定しました。以降、取り組みを推進し、政策提言、主要事業評価、ホームページでの議案書、行政視察報告書などの公開並びに地域政治への関心向上を目的とした県内初の試みとなった女性議会の開催、議員間討論のケーブルテレビ放送を実施しました。また、大規模災害に備えた議会BCP（業務継続計画）策定とタブレット端末などICT（情報通信技術）を活用した対応訓練を実施しました。県内では、西条市議会 162位、内子町議会 215位、伊予市議会 257位、県議会 282位となっています。

全国ランキング順位推移グラフ  
2017年から524位アップ！



議会BCP対応訓練

女性議会

2017年



議会報告会

議会報告会（年2回）

議会基本条例の制定

議会熱中討論

タブレット端末導入

ケーブルテレビで放映  
正副議長選挙所信表明実施

2019年

議会熱中討論

議会報告会（年2回）

女性議会の開催

議会BCP策定

政策提言

本市初女性議長誕生



議会熱中討論



タブレット活用



政策提言書提出



石津千代子 議長

あなたのお店や会社をPRしませんか！

四国中央市ホームページ

# バナー 広告主募集

問い合わせ先 広報広聴係 28-6158

(株)エヒメしろあり研究所  
四国中央市上原町北野2189番地

# ハチ

見つけたら

☎(0896) 74-4892

◎スズメバチ(巣)でお困りの場合はお気軽にお電話で！

シヤキーン

住みなれた地域で、にこやかに幸せな生活を。

住宅型有料老人ホーム  
ココココ四国中央

連絡先 ☎(0896) 24-7581  
四国中央市下船町661-1

住宅型有料老人ホーム  
ココココ三島

連絡先 ☎(0896) 24-2300  
四国中央市下船町1087-1

株式会社ココココ

## 一般質問

※紙面の都合上、質問・答弁の一部を要約して掲載しています

## ◆新型コロナウイルス感染症対策について

**質問** コロナ禍で影響を受けている市内事業者に対する緊急経営支援策の実施状況について伺う。教育委員会では、市内小中学校の休業中、児童生徒にどのような家庭学習を課したか。また、今後学校での持続的な新型コロナウイルス感染防止対策をどのように実施していくか。



吉田善三郎 議員

**答弁** 副市長・教育指導部長・学校教育課長

緊急経営支援策の実施状況は、6月12日現在で、中小企業経営安定化資金の融資件数124件、融資総額7億6,150万円、利子補給及び保証料補給については、利子補給379件、補給額約1,480万円、保証料補給124件、補給額約1,990万円である。また、本市独自の支援制度である経営継続支援金は受理件数118件、申請額約7,600万円である。臨時休業中の児童生徒の家庭学習については、1週間単位で1時間ごとの学習内容を示した日課表を配布すると共に、文部科学省などのオンラインコンテンツを学校ホームページなどで紹介し、新たな学習形態の一つとして活用した。

学校での感染防止対策としては、マスクの正しい装着や手洗いの指導、教職員による消毒・清掃を行っている。また、授業中は最大限の間隔を取るよう座席の配置をし、教室の2方向の窓を開放して換気を実施するなど3密を避ける対策を講じている。

その他の質問 ○会計年度任用職員制度について

## ◆在庫食材を活用した豊かな学校給食について

**質問** 全国的な消費の低迷による在庫の解消を図る目的として、消費量の多い学校給食に在庫食材を提供し、消費の拡大を図る動きがある。本市の学校給食に提供予定の食材の種類、提供時期、米飯給食の拡大について問う。



西岡 政則 議員

**答弁** 教育管理部長

今般の生産者の窮状に鑑み、学校給食を通して愛媛県が推進する県産水産物や牛肉などの消費拡大緊急対策事業に協力することで、積極的に支援したいと考えており、県担当課との協議を始めている。協議中の食材は、養殖の真鯛、鰯、スマ及び天然真鯛で通常の給食で使用する機会が少ない高価格の食材である。提供回数は年間13回程度の予定で、提供時期は9月から今年度内に毎月2回程度で検討している。今回の県の食材提供は、国の補助により無償で行われるが、高価格な食材であるため、今後の学校給食での活用については給食費の保護者負担増額の影響も念頭に置き、慎重に検討したい。

本市の学校給食では、農薬使用を抑えた安全性の高い「うまさだち」という地元産米を使用している。学校給食におけるご飯の回数はこれまで週3回であったが、パン給食の実施内容の変更に伴い、今年度から週4回に増やしている。

その他の質問 ○四国中央市の名誉市民条例の制定について

○小中学校が再開する中、新型コロナウイルス感染症対策の影響について

## ◆障がい者支援施設太陽の家における感染症対策を問う

**質問** これまでも、複数人部屋であることを課題としてきたが、新型コロナウイルス感染リスクが高まる中、対策は十分か。また、発生を想定した収容施設、搬送経路などのシミュレーションはできているか。施設利用者と家族との触れ合いが制限されているが、リモートの活用など心のケアの対策はあるか。



吉原 敦 議員

**答弁** 副市長・福祉部長・発達支援課長

多人数部屋による感染リスクへの対策だが、密接な距離で支援を行わざるを得ない入所施設では居室が個室であったとしても、全ての密を避けることは極めて難しいのが現状である。ウイルスを持ち込まないために職員の私事の制限、健康チェック、利用者の外部サービスの利用中止、家族との面会や外泊の中止、遊休施設であった新宮診療所2階の活用など、対策を講じている。感染が発生した場合の療養施設への搬送は、保健所の指示の下行うこととなるため、情報共有を図りながらシミュレーションを行っている。また、支援に当たる職員の確保、利用者への医療の確保、衛生資材や給食の確保など、国や県の通知を基に業務継続計画を見直し、準備に努めている。保護者との対面機会の確保にオンラインを活用することの必要性を強く認識している。環境整備や家族の理解・協力、職員の研修などの課題があるが、活用に向けて取り組みを進めたいと考える。

その他の質問 ○障がい者受け入れ施設への新型コロナウイルス感染症支援対策を問う

○放課後児童クラブのコロナ対策を問う

## ◆感染症対策と避難所運営について

**質問** 緊張感が完全に弛緩しないうちに次の時代に向けて備える事は、真に災害や感染症の被害に学ぶということである。避難所のあり方や備蓄物資についても新たに計画されなければならない。この点、本市はどのように対策していくのか。



石川 剛 議員

**答弁** 総務部長、防災まちづくり推進課長

避難所内で基本的な感染予防策である「こまめな手洗い」「マスク着用を含む咳エチケット」などの徹底や、感染症の集団発生を予防するための環境整備を行う。また、避難所開設時の受付において健康チェックリストによる風邪の症状の確認や非接触型体温計による検温を実施し、体調不良者には専用スペースに案内することを盛り込んだ、避難所に関わる全ての人員の健康管理などを含めたマニュアルを、6月末を目途に作成している。完成したマニュアルは市内の自主防災組織などに配布し、市ホームページで市民への周知を図る。また、新型コロナウイルス感染症対策にも万全を期すため、マスクや消毒液、非接触型体温計、ウェットティッシュ、ごみ袋などの衛生用品やパーティションなどの備蓄品の購入を順次進めている。

その他の質問 ○自然災害や感染症被害に備えた緊急安定化基金（仮称）の設立は

## ◆現在の特別定額給付金の現状と今後の取り組みを伺う

**質問** 新型コロナウイルス感染症の真ただ中で頑張っている皆さまに敬意と感謝の気持ちを持ち、公明党の強い要望で実現した、1人10万円の特別定額給付金。本市も1日も早い支給を目指し、職員が土日返上で頑張っている。そこで、現在の給付状況と今後の取り組みを伺う。



谷内 開 議員

**答弁** 福祉部長

特別定額給付金事業について、マイナンバーによるオンライン申請受付を5月1日から、郵送・窓口による申請受付を5月14日から開始し、6月16日現在の状況は対象38,888世帯に対し、申請件数37,092件、申請率95.38%、給付件数37,035件、給付率95.24%である。現在の未申請件数は1,796件で、単身世帯の割合が約6割となっている。未申請者には居住地移転、施設入所、1人暮らしの高齢者、認知症や障がいのある方や申請が難しい方など、さまざまなケースが予想されることから、民生児童委員や介護支援専門員、相談支援専門員による声掛けや、地域包括支援センター職員や生活保護担当ケースワーカーによる申請支援などを実施している。また、広報紙、市ホームページ、新聞折り込みチラシに申請期限を掲載するほか、未申請者に改めて文書通知をしたうえで、郵便不着宅の訪問を行う。

その他の質問 ○GIGAスクール構想について

## ◆鳥獣被害対策について

**質問** 生産者が、苗を植え育てた野菜が荒らされると、生産意欲が減退する。その結果、耕作放棄地が増え遊休地につながる可能性も多々ある。現在の対策事業に加えて、モンキードッグの取り組みを考えてはどうか。



眞鍋 幹雄 議員

**答弁** 経済部長

モンキードッグの効果については、長期的な検証が必要であり、今後も注視していきたいと考える。有害鳥獣被害対策については、動物が群れとなって行動している以上、人間も地域が一体となって対策に取り組むことが重要である。モンキードッグによる追い払い活動は、県内では松山市が導入しているが、サル出没時にはモンキードッグのみに頼らず、地域住民と一緒に追い払いをしている。また、野生鳥獣が人家周辺に来ている最大の要因は、動物にとって安全な餌がそこにあるからである。地域が主体となって未収穫の果樹や生ごみを動物の目に付くところに放置しないことや、柵で農作物を囲うなど、安全な餌を減らす努力をすることで有害鳥獣が減少し、その周辺では捕獲効率上がることになる。このような地域一体となった取り組みができるよう、市としても県やその他関係機関とも協力し、啓発していきたいと考える。

その他の質問 ○認知症の理解を深めることについて ○フレイル予防について  
○地域公共交通ネットワークについて ○地域文化について

## ◆コロナ禍から、命・暮らしを守る国民健康保険のあり方を求める

**質問** 市民アンケート結果では「国保料・介護保険料の負担が重い」が64.7%。国保料は収入のない赤ちゃんにも均等割がかかり、子育て世帯の家計の負担となっている。コロナ禍収束が見えない状況の今こそ、市民の切実な思いに応えるよう、一般会計の財政調整基金63億2,000万円を活用し、保険料の引き下げと子どもの均等割をなくすことを求める。



飛鷹 裕輔 議員

### 答弁 市民部長・国保医療課長

一般会計の財政調整基金は、大規模災害などの不測の事態に備え創設されているものであり、独立採算を原則とする特別会計として基金も設置している国保の保険料引き下げのためにこれを活用することは適当ではない。また、本市の国保は今後も厳しい財政状況が予想されるため、無理な引き下げが結果的に後の保険料の急増を招くといった負の連鎖に陥ることのないよう、国保の財政調整基金も料率の引き上げを極力回避するための財源として運用していきたい。子どもの均等割を無くすには、子育て世帯以外の被保険者に追加の負担を求めることになるため、市単独での導入は難しい。これまで市議会や全国市長会からも国へ要望してきたように、制度改革を含め、財源についても国からの支援を受けられるよう、関係各所へ働きかけつつ、子育て世帯の保険料負担軽減にもつながる、保健事業や医療費適正化などの歳出抑制の取り組みに努めたい。

その他の質問 ○介護保険料引き下げで安心・安全の介護を  
○新型コロナウイルス感染症拡大に関して教育委員会の基本的考えは

## ◆新宮地域の人口推移と過疎地域自立促進計画について

**質問** 合併前日の新宮地域の人口は1,691人、16年経過時は955人に減少。本年施政方針は、「著しい人口減少で、さまざまな課題を抱える当地域の事業計画策定に取り組む」とし、地方創生の地方潰しに対し、これまで新宮の問題を取り上げてきた私は、大いに賛同し、事業計画策定の進捗について問う。



三好 平 議員

### 答弁 副市長

過疎対策は、昭和45年に制定された過疎地域振興特別措置法を根拠法律としている。その後、同法は改正が繰り返され、本市においてもそれらの法に基づく過疎地域自立促進計画を策定し、新宮地域の活性化に取り組んできた。計画を策定するうえで、新宮独自の魅力や特性を生かしながら、地域の活性化を図ることが大切である。令和3年度には新しい過疎法が制定される見込みであるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、国における新過疎法の制定作業が遅れており、本市の新過疎計画の策定もそれ相応の期間遅れるものである。新過疎法の制定後、関係部署と素案を作成し、新宮地域づくり協議会などの意見を踏まえて、新しい過疎地域自立促進計画の策定に取り組んでいきたい。

その他の質問 ○コロナ禍対策の充実と取り組みについて ○財政見直しについて  
○地方創生に係る各種計画・戦略について

## ◆新型コロナウイルス感染症に伴う支援策について

**質問** コロナ禍において、特別定額給付金の支給基準日の翌日、4月28日以降に生まれた新生児、結婚されたカップルや新社会人に対する給付金は支給できないか。また、高齢者向けの肺炎球菌ワクチン接種の自己負担部分への補助、事業主で売り上げ10%でも減少した方への給付金は創設できないかご見解を問う。



国政 守 議員

### 答弁 総務部長・経済部長

4月28日以降に生まれた新生児がいる家庭に対し、新たな生活支援策を講じるよう努める。新婚カップルや新社会人についても、現状を把握しながら有効的な施策を検討する。なお、肺炎球菌ワクチンの再接種には副反応の恐れがあるため、5年以上の十分な間隔を空けることが推奨されている。自己負担分の補助は、過去に接種した方との費用負担の公平性に欠けることや、5年未満での再接種の誘発につながりかねないことから、現行の制度に基づく接種の推奨に努めたい。

本市の各種経営支援制度を利用するため認定が必要なセーフティネット保証だが、売り上げが5%以上減少した場合は5号認定を受けることが可能となる。これは、売り上げが20%以上減少した場合の4号認定と同様に、市の経営安定化資金融資や、県のコロナ感染症対策資金融資を利用でき、それに伴う保証料補給及び利子補給制度を受けることができるものである。

その他の質問 ○生活保護受給者等就労自立促進事業について  
○地域共生社会に向けた取り組みについて

◆**零細な市民の営業に幅広く支援の手を**

**質問** 市の中小企業経営継続支援金 4 億 3,000 万円は、支援対象をセーフティネット保証 4 号の利用者に限定しているため、原則 20% の売り上げ減少者に限られている。市内では約 4,000 の事業者が頑張っており、もっと多くの事業者へ幅広く支援の手を差し伸べるべきである。



青木 永六 議員

**答弁** 経済部長

コロナ禍における影響により経営が悪化した中小企業の経営継続を支援する施策として、本市では中小企業経営継続支援金制度を創設している。本制度は、事業経営の必要経費である従業員給与、法定福利費、水道光熱費などの一部を支援金として支給することで、廃業の危機を回避し、地域経済を支える中小企業の経営維持及び市場活動の活性化を促すことを目的としている。支給の判断基準を「前年同期比での売上減少」によるものとし、この基準をセーフティネット保証 4 号の認定者とするすることで、売上減少率が 20% とほかよりも高い減少率を要件としているため、真に支援を必要としている事業所へ適切に支給することができると思う。

**その他の質問** ○コロナ禍での医療崩壊の危機から学ぶ ○ポストコロナ社会への見識を問う  
○新型コロナウイルス感染症の第 2 波・第 3 波に備えて

◆**四国中央病院は現在地に残すべきである**

**質問** 液状化現象、交通アクセス、高潮被害が懸念される移転地は、その妥当性が見出せない。何よりも川之江地域の住民に対して、説明責任が全く果たされていないことについて公憤を禁じ得ない。



谷 國光 議員

**答弁** 保健推進課長

液状化については、現在、公立学校共済組合が地盤調査を行っている。その結果によって必要があれば対策が検討されるものと思う。市としては、大地震発生に備え、国道 11 号から候補地までの市道の地盤改良を実施したい。また、国道 11 号からのアクセスルートの内、三島金子交差点から候補地までの間は、大型トラックの通行量が多く、東進方向で慢性的な渋滞となっていることは、課題として認識している。その対策については、開院した場合の周辺交通を想定したうえで、関係機関と協議していきたい。高潮被害の恐れについては、候補地は、海拔約 4 メートルに位置し、三島川之江港における過去最高潮位である 2.75 メートルよりも高く、過去に浸水被害の実績はない。川之江地域住民への説明責任については、住民説明会が必要となった場合、事業主体である公立学校共済組合と連携を図り、その都度検討していきたい。

**その他の質問** ○新型コロナウイルス感染症の第 2 波への備えは万全か ○職員採用試験について  
○公共工事請負業者の市民に対する態度について

## 議会を傍聴してみませんか？

本会議及び委員会は原則として公開していますので、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議及び委員会当日に、市役所 6 階で傍聴人受付簿に住所、氏名を御記入のうえ、傍聴してください。

また、本会議の様子はケーブルテレビ、インターネットで生中継をしています。

四国中央市 議会中継

検索

## 令和2年第2回四国中央市議会定例会 議決結果一覧

番 号	件 名	議決結果
承認第3号	四国中央市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認
承認第4号	令和2年度四国中央市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めることについて	承認
承認第5号	令和2年度四国中央市一般会計補正予算（第2号）の専決処分の承認を求めることについて	承認
承認第6号	令和2年度四国中央市一般会計補正予算（第3号）の専決処分の承認を求めることについて	承認
承認第7号	令和2年度四国中央市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第42号	四国中央市成年後見制度利用促進審議会条例の制定について	原案可決
議案第43号	四国中央市税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第44号	四国中央市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第45号	四国中央市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第46号	四国中央市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第47号	四国中央市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第48号	四国中央市介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第49号	四国中央市港湾施設条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第50号	令和2年度四国中央市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第51号	令和2年度四国中央市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第52号	四国中央市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第53号	木風萩野線道路災害復旧工事請負契約の締結について	原案可決
議案第54号	一般財団法人愛媛県廃棄物処理センター東予事業所解体撤去工事委託契約の締結について	原案可決
議案第55号	物品購入契約の締結について	原案可決
議案第56号	物品購入契約の締結について	原案可決
議案第57号	市道路線の一部廃止について	原案可決
議案第58号	令和2年度四国中央市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第59号	令和2年度四国中央市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第60号	四国中央市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
選挙第1号	四国中央市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	指名推選
意見書第1号	深刻な経済危機打開に消費税率5%への引き下げを求める意見書について	否決
2年 請願第1号	「国による妊産婦医療費助成制度創設」並びに、「福祉医療制度の実施に伴う国保国庫負担金の削減措置廃止」を求める意見書の提出を求める請願	継続審査
元年 陳情第3号	家族従業者の人権保障のため「所得税法第56条の廃止を求める意見書」採択を求める陳情	継続審査
2年 陳情第1号	種苗法改正案に関する陳情	継続審査

## 総務市民委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています  
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎原田 泰樹    ○吉田善三郎    眞鍋 幹雄    三好 平    ◎委員長  
山本 照男    苅田 清秀    石津千代子    谷 國光    ○副委員長

### ●議案第 46 号「四国中央市国民健康保険条例の一部を改正する条例について」

**質問** 新型コロナウイルス感染症対応で、傷病手当が新設された。今後も傷病手当の条項を残す可能性はあるのか。

**答弁** 傷病手当については、財源に余裕がなく、加入者の構成が無職の方や年金生活者の方、雇用されている方などさまざまで、公平性を欠く恐れがあるため、これまで導入されていなかった。今回は国による財政支援があるが、今後も残すとなると加入者に保険料として負担していただく必要があるため難しいと考える。

### ●議案第 50 号「令和 2 年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）」〔所管分〕

**質問** 救急医療対策事業 541 万円について、防護衣は出回っているのか。

**答弁** 急患センターにおいても、防護衣などを購入しようにも手に入らず、診療に来られる先生で持参される方もいたため、金銭的に補うための予算を計上している。

**質問** 財産管理費の庁舎整備事業の内容はどのようなものか。

**答弁** 愛媛県庁舎の跡地を公用車駐車場として、アスファルト舗装はせずに砕石を埋め込み、フェンスを設置するものである。

## 教育厚生委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています  
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎石川 秀光    ○吉原 敦    飛鷹 裕輔    山川 和孝    ◎委員長  
谷内 開    井川 剛    西岡 政則    ○副委員長

### ●議案第 44 号「四国中央市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」

**質問** 地域型保育事業所卒園後の受け皿として民間事業所との連携は取れているのか。

**答弁** 連携施設としては 3 事業所ともまだ取れていない。昨年 9 月に条例改正したが、連携施設の確保の経過措置で、今年の 3 月末で終わるところを 5 年間延長しているので、今後この 5 年間で連携施設が確保できるように、市としても支援していきたい。

### ●議案第 50 号「令和 2 年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）」〔所管分〕

**質問** 寒川グラウンド整備事業の今後のスケジュールについて伺う。

**答弁** 令和 2 年度に測量・設計を行い、令和 3 年度秋に整備工事に着手し、令和 4 年度夏ごろに完成予定である。

**質問** G I G A スクール構想のパソコンの導入台数と、どのようなコストが発生するのか。また教育上の課題などはあるのか伺う。

**答弁** 台数は、小中学校合わせて約 6,500 台である。コストとしては、高速通信ネットワークの関連費用や、保管や充電をするための備品などの購入に費用が発生する。今後臨時休業した場合は、自宅に持ち帰り家庭学習などに使用する。そのための運用のルールをしっかりと作成し、教員のスキルも更に上げていきたいと考える。

## 産業建設委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています  
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中

◎国政 守 ○石川 剛 三宅 繁博 川上 賢孝 ◎委員長  
篠永 誠司 青木 永六 曾我部 清 ○副委員長

### ●議案第 50 号「令和 2 年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）」【所管分】

- 質問** 地域公共交通活性化事業 697 万円の委託内容について伺う。
- 答弁** 地域公共交通計画については、これまで地域公共交通網形成計画の名称で立地適正化計画にも策定を位置付けていたが、地域公共交通活性化再生法が先般閉会した国会で改正され、名称が地域公共交通網形成計画から地域公共交通計画に変わった。今までの交通網形成計画に加えなければいけない項目が増え、名称も変更された。それと合わせて、本市でもデマンドタクシーは国庫補助を受けて運行しているが、補助制度と計画を連携させることとなり、この計画に補助を受けている公共交通の路線を位置付けないと補助の対象にならないと、年度末に国から通知があり、早急に計画を策定しなければいけなくなったため、今回の 6 月補正予算に計上することとなった。
- 質問** 畜産基盤施設再生支援事業補助金の内容について伺う。
- 答弁** 畜産基盤施設再生支援事業については、事業実施主体は四国中央市畜産クラスター協議会で、養豚農家 1 軒と養鶏農家 3 軒、飼料会社などから構成され、事務局は東予家畜保健衛生所が担っている。国のクラスター事業に該当しない事業で、クラスター協議会に参加している畜産農家 2 軒の畜舎改修などを行う予定である。
- 質問** 要望があったところの改修なのか。
- 答弁** 昨年度からクラスター協議会で要望を取り、今年度県の内示があり予算を計上している。

## 議会報告会中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点により  
令和 2 年度議会報告会を中止することとしました。

### 《議会だより編集委員会》

**編集委員** ◎印は委員長 ○印は副委員長  
◎山川和孝 ○眞鍋幹雄 石川 剛 三好 平 谷内 開 吉田善三郎 井川 剛

#### 【お問い合わせ先】

〒 799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川 4 丁目 6-55 (四国中央市議会内) TEL 0896-28-6048

第 15 回  
観音寺映画観賞会 『目黒是好目』

8月29日 土

ハイスタッフホール 全席自由  
小ホール

①午前 10 時 30 分～  
②午後 2 時～  
(開場 各回 30 分前)

前売 1,000 円  
当日 1,300 円

ハイスタッフホール <http://kanon-kaikan.jp/>  
(JR 観音寺駅から徒歩 3 分) TEL 0875-23-3939

三島川之江インターから  
三宮・大阪へ 1日9往復

京都・名古屋  
松山・高知・徳島へ  
好評運行中!

ジェイアール四国バス

あなたのお店や会社をPRしませんか!

広報四国中央  
広告主  
募集!

問い合わせ先 広報広聴係 28-6158